



六ツ川大池地区社会福祉協議会

大池地区だより

地域で支える町づくり

平成 26 年 3 月 31 日発行

六ツ川大池地区連合自治会

六ツ川大池地区社会福祉協議会

会 長 栗飯原 勉

広報担当 伊 東 晃

四丁目町内会に会館誕生

六ツ川四丁目町内会

会 長 池田 守一

四丁目町内会では、多くの方々のご理解とご支援をいただき、会館建設の準備を進めて参りましたが、お陰様をもちまして 完成の運びとなりました。

今後地域に求められる機能を考え、住民同士の交流の場、災害時等には地域の拠点となり得るものとして建設いたしました。また会館の一階部分では社会福祉法人楠会において小規模ディサービスを行っていただくこととなりました。

これもひとえに皆様のご協力の賜物と存じ、心からお礼申し上げます。



六ツ川四丁目町内会館



階段昇降機

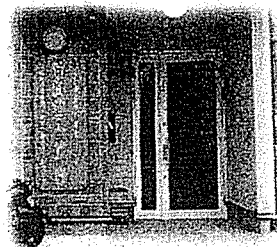
平成 26 年 3 月 16 日午後 2 時より町内会館落成式が開催されました。

池田会長の挨拶では会館設立の発足から完成に至るまでの経緯を説明され、苦勞した事や役員が一致団結し、さまざまの知恵を出し合った事、会館が地域の交流の場所となる事を願い、会館設立に対する思いなどを話されました。又、六ツ川大池地区連合の栗飯原会長や南区役所山口隆史区長からも、新しいこの地域にふさわしい新しく心の拠り所が誕生した。素晴らしい町内会館が開設されたと挨拶をされました。

六ツ川四丁目に【小規模通所介護】ディサービスオープン

社会福祉法人 楠会
香樹の里 汐音
電話 045-828-6771

見学随時



六ツ川大池地区社会福祉協議会
六ツ川大池地区連合自治会
協力:フォーラム南太田

平成25年度
家庭防災員自主活動

「講習会」

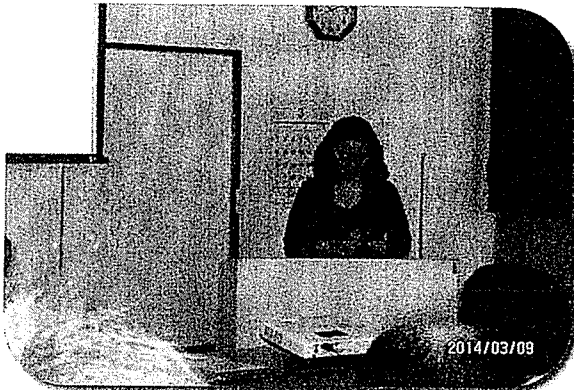
講師 防災図上訓練指導員
鈴木 光 先生

「古地図を読んで減災を学ぶ」

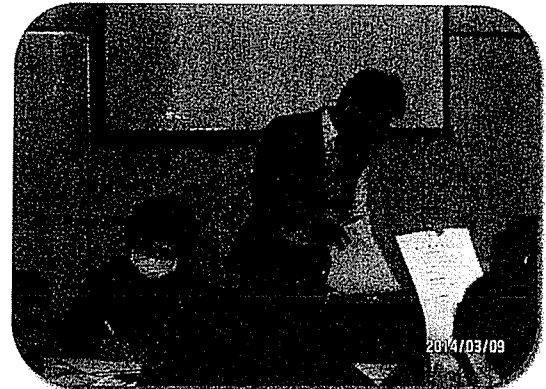
平成26年3月9日(日)午前10時～正午
六ツ川台コミュニティハウス於
参加人数:46名



スクリーンにて地震被害状況を見る



鈴木光先生「DIG」講習



南消防署・予防課 安井 浩隆氏
「災害時の水分補給」の講話



地図上にて地域の安全・危険な場所の確認 広域避難場所、防災拠点へ行く道のりを皆で共有



いきいき元気！ 六ツ川大池地区老人クラブ紹介

芙蓉クラブ

芙蓉クラブ会長 内川 修

芙蓉クラブは相鉄ローゼン前を向かって左に曲がって進み、最初の信号のある周辺の地域です。住居のある面積は向かって左側のほうが広いでしょう。

ここが開発されて人が集まりだし、自治会に続いて老人会ができて、およそ50年になります。当初は30代前後の人が家を建て、移り住んできました。

皆元気ではきに富み、何事にも積極的でした。

当時、戦後の驚異的経済発展に支えられ、国は一大発展を遂げていました。

その後、経済は不況に陥りましたが、この地域は幸いなことに津波だとか原発の放射能に襲われることもなく、竜巻や豪雨の大きな災害にも遭わず、順調に過ごしてきました。

さて、芙蓉クラブの第1世代は、第2第3世代と代わりつつあります。

芝居だ、温泉だ、ピクニックだと外部まで活動を上げた頃と違い、会館内で落ち着いた活動に終始しています。その内容を紹介します。2、3、5、6、7、10、11月は、ほぼ次のような内容の例会を行なっています。童謡や歌謡曲、ラジオ体操、ストレッチ、月替わりで輪投げ、グランドゴルフ。行事として3（4）月桜の花見会、9月敬老会、12月（クリスマス会を兼ねて）忘年会をして1年を締めくくります。

全ての経費は市、自治会からの援助金、参加者の分担金でまかなっています。

時に篤志家による形の違った思わぬ援助があり、会の参加者にほのぼのとした幸せを感じさせてくれることがあるのです。

地域のシニア世代が仲良くなるのは老人会に勝ものはないと思っています。



皆で楽しくリズム体操



例会のお喋りタイム

六ツ川大池地区社会福協議会主催
六ツ川大池連合麻雀大会

3月2日(日)六ツ川大池連合自治会館で麻雀大会が行われました。
 競技には各連合自治会・町内会から男女28名が参加し半荘4回戦を行いました。
 原の台自治会の稲川学克氏のルール説明後競技が開始され、順位は半荘4回の総合
 得点で決定しました。
 六ツ川大池連合麻雀大会は今回が初めてなので、今後連合行事として続行されるよう
 に願っています。

麻雀大会順位

1位	大浦 永司	原の台自治会
2位	岸本 博道	〃
3位	伊東 晃	大丸町内会
4位	谷口 象男	〃
5位	海老澤 孝昭	パークタウン
ブービー賞	斉藤 宜明	第二牡丹苑

麻雀大会スナップ

